

米国発表報道資料意訳

アドビシステムズ社、 ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 の提供を開始

ACROBAT 3D VERSION 8 と 3D PDF で、
あらゆる規模の企業における製品開発期間を短縮

【2007年5月31日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2007年5月30日）Adobe Systems Incorporated（NASDAQ：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ 以下アドビシステムズ社）は本日、製造業など、全世界に広がるパートナーやチームメンバー間で、異なる CAD フォーマットでも相互運用を可能にし、ドキュメントベースの円滑な 3D 設計コラボレーションを可能にする ADOBE® ACROBAT® 3D の最新版である「ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8（アドビ アクロバット 3D バージョン 8）」（英語版、フランス語版、ドイツ語版）の提供を開始したと発表しました。日本語版の提供開始は 2007 年 6 月の予定です。

CAD、CAM、CAEなどを扱う設計技術者や技術文書の執筆者をはじめとする、航空宇宙、自動車、家電、大型機械、建築、建設、生命科学業界におけるプロフェッショナルは、ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8を使用することにより、500メガバイト以上の大規模なアセンブリファイルを含めたあらゆる3次元CADファイルを、単一のPDFドキュメントに変換することができます。PDF変換時には、正確なジオメトリを維持したPDF、あるいはオリジナルファイルの100分の1以下のサイズに圧縮した高圧縮のPDFのいずれかを、必要に応じて選択することが可能です。また、3Dモデル上に直接指定された、幾何公差寸法や許容差情報、注釈などの製品製造情報（PMI）が埋め込まれた安全性の高いPDFドキュメントに変換することができるほか、製品の仕様書やスプレッドシート、部品表などの他の重要なプロジェクト情報と簡単に統合することも可能です。

3DモデルがPDFドキュメントに埋め込まれることにより、ACROBAT 3D VERSION 8のユーザは、社内、取引先、パートナー、顧客など、組織内外に広がるチームメンバーを、広く普及した無償の Adobe Reader® を活用したレビュー作業に参加させることができるため、レビュー作業を効率的に行うことができます。Adobe Reader のユーザは、詳細な製品構造を確認することができるほか、ACROBAT 3D VERSION 8によって権限が付与されたPDFファイルであれば、3Dオブジェクトに直接コメントを付けたり、計測ツールや断面ツールを利用することが可能です*1。ACROBAT 3D VERSION 8によって、技術部門と非技術部門を問わず全てのチームメンバーが、製品ライフサイクル全体を通じて3Dモデルによるコミュニケーションに参加できるため、情報伝達ミスによるリスクの軽減や、設計ミスの早期発見、開発期間の短縮が実現できます。

*1 Adobe Reader 7.0.7 以降が必要です。

2007年3月の発表以来、1万人を超えるユーザが ACROBAT 3D VERSION 8 パブリックベータ版を利用しました。ACROBAT 3D VERSION 8 パブリックベータ版のユーザには、キャタピラー社、大日本印刷株式会社、イトオン社、HNTB Architecture 社、John Deere 社、Skidmore, Owings & Merrill LLP 社が含まれています。そのほか、世界的な技術サービスの提供企業である EDS 社も、ACROBAT 3D VERSION 8 パブリックベータ版を利用し、エ

エンジニア、プロジェクト責任者、顧客の間で行われるドキュメントベースの 3D 設計コラボレーションを向上させました。また同社では、CAD 設計データを Microsoft® Office ドキュメントに埋め込み、インタラクティブな 3D PDF ファイルに変換することにより、ACROBAT 3D VERSION 8 を、わかりやすく表現力豊かな技術文書の作成にも活用しています。

EDS 社のモデリングシミュレーション アンド コラボレーティブ ソリューションズ グループのシニア シミュレーション コンサルタントであるジョン ブラブス (John Brabbs) 氏は、「エンジニアリング業務に特化したコンサルティング企業である EDS 社にとって、お客様の生産性を高めることは最大の目標の 1 つであり、ACROBAT 3D VERSION 8 は、当社のこうした目標をサポートしてくれます。3D モデルを PDF ファイルに変換することで、ファイルサイズを非常にコンパクトにできるだけでなく、Adobe Reader ユーザであっても、埋め込まれたインタラクティブな 3D モデルに、注釈を付与することができるため、企業は場所や時間を問わずに取引先とコミュニケーションが可能です」と述べています。

ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 は、Autodesk Inventor、Dassault Systemes CATIA、PTC Pro/ENGINEER、SolidWorks、UGS NX と I-deas 向けフォーマットをはじめ、40 種類を超えるフォーマットからの 3D PDF 変換をサポートしています^{※2}。また、ACROBAT 3D VERSION 8 を使えば、PDF から STEP、IGES、Parasolid などの中間ファイルフォーマットに正確な製造 CAD データを書き出し、機械加工や、工具、金型の設計などの下流工程で使用することもできます。

※2 対応フォーマットの一覧につきましては、Web サイト (<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat3d/>) に掲載される予定です。

アドビ システムズ社のクロスプラットフォームのクライアント技術である Adobe Reader と Adobe Flash® Player は、世界中で 7 億台を超えるインターネットに接続された PC やその他の機器にインストールされています。

価格と入手方法について

ACROBAT 3D VERSION 8 は現在、英語版、フランス語版、ドイツ語版が提供されています。日本語版の提供開始は 2007 年 6 月の予定です。

アドビストア提供価格 (送料別)

ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 (Windows® 版)

■ 通常版	135,870 円	(本体価格 129,400 円)
■ アップグレード版 (A) ^{※3}	40,320 円	(本体価格 38,400 円)
■ アップグレード版 (B) ^{※4}	74,445 円	(本体価格 70,900 円)
■ アカデミック版	40,320 円	(本体価格 38,400 円)
■ 無償体験版	Web サイトからのダウンロードで提供	

※3 アップグレード版 (A) の対象ユーザは、Acrobat 3D 日本語版の正規登録ユーザ

※4 アップグレード版 (B) の対象ユーザは、Acrobat 6.0 Professional、Acrobat 7.0 Professional、Acrobat 8 Professional 日本語版の正規登録ユーザ

2006 年 9 月 18 日から 2007 年 6 月の提供開始日までに Adobe Acrobat 3D を購入したお客様は、提供開始日から 60 日以内に ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 へ無償アップグレードが可能です。

必要システム構成

Windows 版

- インテル® Pentium® III クラスのプロセッサ
- Microsoft Windows 2000 日本語版 (Service Pack 4)、Windows XP (Service Pack 2) Professional、Home Edition、Tablet PC Edition 日本語版または Windows XP Professional x64Edition 日本語版、Windows Vista™ (32bit および 64bit) Ultimate、Enterprise、Business、Home Premium、または Home Basic 日本語版
- Microsoft Internet Explorer 6.0
- 512MB 以上の RAM (1GB 以上を推奨)
- 1.6GB 以上の空き容量のあるハードディスク (オプションのインストールファイル用 キャッシュのための容量を含む)
- 最適なパフォーマンスには、Pixel Shader をサポートする NVIDIA® または ATI® ビデオカードおよび DirectX® 8.1 または 9 を推奨
- 1,024 × 768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ
- DVD-ROM ドライブ
- プロダクトアクティベーション (ライセンス認証) 用にインターネット接続環境、または電話回線
- Microsoft Office 文書に 3D モデルを取り込み、ワンクリックで PDF を作成するには、Microsoft Office 2000/XP/2003/2007 が必要

Adobe Acrobat 3d capture Utility をサポートする UNIX プラットフォーム (インストールオプション)

- Sun™ Solaris™ 2.8 : UltraSPARC® プロセッサ
- IBM® AIX® 5.2 : POWER4 または PowerPC® 604 プロセッサ
- HP-UX 11.0 : PA-RISC 2.0 プロセッサ
- SGI™ IRIX™ 6.5 : RISC 4000 プロセッサ
- 200MB 以上の空き容量のあるハードディスク

ADOBE ACROBAT 3D VERSION 8 の詳細については <http://www.adobe.com/jp/products/acrobat3d/> をご覧ください。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。